



資料 1

検討の背景及び趣旨等

タクシー・スマホアプリ配車の普及方策に関する検討会

1. 検討の背景及び趣旨

スマートホンの急速な普及に伴って、そのアプリ機能等をタクシー配車に活用する取組が始められつつあり、タクシーサービスの高度化や需要の拡大に資する有力な手段の一つとして考えられている。

一方で、このような新しい技術を活用したタクシー利用をめぐっては、ビジネスモデルや法の適用の考え方などがこれまで十分に整理されていないなど、本格的な普及を図っていく上では、利用者が安心して利用できるようにするための環境を整備しておくことが求められているところである。

このため、利用者保護や公正競争の確保の観点も含めた諸課題について検討し、考え方を整理するとともに、タクシー・スマホアプリ配車の本格的な普及に向けた具体策を取りまとめることを目的として、「タクシー・スマホアプリ配車の普及方策に関する検討会」を設置することとする。

2. 論点・検討課題

- (1) 利用者・タクシー事業者・アプリ運営事業者間の契約関係・責任関係とそれらを踏まえたビジネスモデルの整理
- (2) 道路運送法や旅行業法等の適用に関する考え方の整理
- (3) 利用者保護や公正競争確保の観点を踏まえた課題と対応策
- (4) 普及を促進するために官民が取り組むべき具体的方策

3. 検討の進め方・スケジュール

- 2月26日　：第1回検討会開催
- 3月～4月　：月に1～2回の検討会を開催
- 5月　：最終とりまとめ（目標）